



2026年7月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ヴ ィ ッ ツ
代表者名 代表取締役社長 服 部 博 行
(コード:4440 東証スタンダード)
問合せ先 取 締 役 尾 関 和 磨
(TEL 052-957-3331)

2026年8月期の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年10月14日に公表いたしました2026年8月期（2025年9月1日～2026年8月31日）の連結業績予想を以下のとおり、修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,600	百万円 580	百万円 596	百万円 435	円 銭 108.87
今回修正予想（B）	5,650	633	656	450	112.87
増 減 額（B－A）	50	53	60	15	
増 減 率（％）	0.9	9.1	10.1	3.4	
（参考）前期連結実績 （2025年8月期）	4,856	566	588	424	106.49

2. 業績予想の修正の理由

売上高においては、前回予想時に見込んでいたセンシング事業における大型案件の納期が翌期となる見込みであるものの、ソフトウェア事業の売上が前回予想を上回る見込みであることに加え、当連結会計年度に新たに連結子会社となった株式会社アグコントロールシステム（以下、AG社）の売上が寄与し、前回予想を50百万円上回る5,650百万円となる見通しであります。

営業利益においては、製品保証関連費用の発生、AG社の連結子会社化等に伴い前回予想と比較してコストが増加する見通しとなったものの、各事業セグメントにおける受注価額の見直し、高利益率案件の獲得、グループ内外の人財の有効活用など収益性改善に向けた施策等により前回予想と比較して売上総利益率が改善したことに加え、人的資本、本社移転、M&A等のコストにおいて予備的に見積もっていたコストの一部が発生しない見通しとなりました。これらの結果、コストの増加を上回る売上総利益の増加が見込まれ、営業利益は前回予想を53百万円上回る633百万円となる見通しであります。

経常利益においては、営業利益の増加に加え、保険の解約返戻金や助成金等に伴う営業外収益の増加によ

り前回予想を 60 百万円上回る 656 百万円となる見通しであります。

親会社株主に帰属する当期純利益においては、利益の増加に伴う法人税等の増加、持分 60%の連結子会社である株式会社クリスタライトの業績が向上したことに伴う非支配株主に帰属する当期純利益の増加が見込まれるものの、経常利益の増加が寄与し前回予想を 15 百万円上回る 450 百万円となる見通しであります。

上記の業績予想の数値につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上